

資料 3

第3回 仙北市国家戦略特別区域会議 資料

～仙北市 地方創生・近未来特区～



平成28年2月4日（木）

仙北市長 門脇 光浩

1. 近未来技術実証特区検討会 in 仙北市

開催日：平成27年7月19日（日）

会場：たざわ湖スキー場

天候：雨

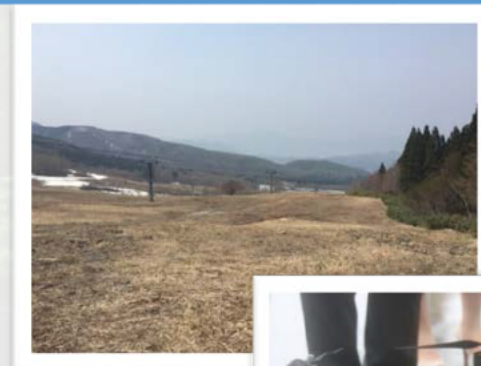
参加者：平 前内閣府副大臣、小泉 前大臣政務官、(株)自律制御システム研究所ほか

◆野波千葉大学特別教授によるドローン自動飛行のデモンストレーションを実施

飛行経路：ゲレンデ斜面に沿って(約50メートル上空)

速 さ：毎秒5メートル

飛行距離：約1キロ×往復



雨天でも正確な飛行ができることが実証された

2. 近未来産業（ドローン産業）振興への道

■ 取組実績

- ・ドローンを用いたロボットプログラミング講座開催【平成27年12月26日】
主催：アクセンチュア株式会社
- ・ロボットプログラミング学習研究の推進拠点校を指定【平成28年1月29日】

市民への浸透

ドローン競技会等のイベント開催支援

■ 特定実験試験局制度に関する特例の活用

FPV Robotics 株式会社（東京都）

（Drone Impact Challenge）

ドローン競技会を開催【平成28年7月頃】

- ・運用を含む操縦士育成講座の開設
- ・産業用開発、研究・検証、一般利用も可能な飛行エリアの整備
- ・ICTと連携したドローン関連産業への新規参入

人材・企業
育成

高度人材育成・事業立ち上げ等を総合的に支援

雇用の創出と地域経済の底上げの実現

近未来産業育成拠点の形成



【写真借用：
Drone Impact Challenge】

3. 農業生産法人に係る農地法の特例の活用

■新たに1事業者を追加

株式会社 田沢湖自然ファーム（秋田県仙北市）

仙北市内にて放牧家畜の飼料栽培を行う。

- ・ 飼料米、穀物等【平成28年6月から】
- ・ 特別なブランド豚の確立に取り組む。
- ・ 自社放牧の豚で長期熟成型の生ハムの加工、販売に取り組む。



国有林野の管理経営に関する法律の特例

有限会社 グランビア（東京都）

- ・ 豚の放牧、生産加工所、農園事業等により、食産業の振興を図る。



農業の6次産業化を加速